

保定幹部候補生隊規定 壹部

支那派遣軍總司令部

總參一第一〇〇六號

分文

陸軍省
16.8.23
參謀長官

陸軍省
16.8.23
1256
兵備課

陸軍省
16.8.28
1074
軍學課

陸軍

1880



保定幹部候補生隊規定

支那派遣軍總司令部



總參第一〇〇六號

保定幹部候補生隊規定ノ件達

隸下關係一般

保定幹部候補生隊ノ北支那方面軍
配屬ニ伴フ首題ノ件本冊ノ通定ム

昭和十六年八月二十四日

支那派遣軍總司令官 畑俊六

保定幹部候補生隊規定

第一條 保定幹部候補生隊ハ步兵、砲兵

及輜重兵甲種幹部候補生(以下候補

生ト稱ス)ヲ教育スル所トス

必要ニ應シ右以外ノ教育ヲ行フコトアリ

第二條 候補生ノ教育細領ハ支那派遣

軍總司令官ノ認可ヲ承ケ北支那方

面軍司令官之ヲ定ム

第三條 候補生ノ教育ノ實施ハ教則ニ依

ル其ノ教則ハ前條ノ教育綱領ニ基キ北支

那方面軍司令官ノ認可ヲ受ケ隊長之ヲ

定ム

第四條 候補生ハ當分ノ間主トシテ北支那

方面軍ニ屬スル歩兵部隊、砲兵部隊

輜重兵部隊ヨリ分遣スルモノトシ其ノ修
 業期間ハ概ネ十一月トシ毎年一回入隊セ
 シム

第五條 保定幹部候補生隊ニ歩兵隊、砲兵
 隊、輜重兵隊ヲ置ク

第六條 保定幹部候補生隊ニ左ノ職員ヲ
 置ク

9880

砲兵隊副官
砲兵隊長
歩兵隊副官
歩兵隊長
隊附
副官
隊長

韜重兵隊長

中隊長

中隊(韜重兵隊)附

准士官、下士官及判任文官

第七條 隊長ハ支那派遣軍總司令官ニ

隸シ當分ノ間北支那方面軍司令官

ノ命ヲ承ケ隊務ヲ總理ス

第八條 副官ハ隊長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ

掌ル

第九條 隊附ハ隊長ノ命ヲ承ケ擔任ノ業

務ヲ掌ル

第十條 各兵隊長ハ當該兵隊ヲ統ヘ隊

長ノ命ヲ承ケ教育ヲ掌理ス

第十一條 歩兵隊及砲兵隊副官ハ當該

兵隊長ノ命ヲ承ケテ庶務ヲ掌ル

第十二條 中隊長ハ當該兵隊長ノ命ヲ承ケ
教育ヲ擔任ス

第十三條 中隊(韜重兵隊)附ハ上官ノ命ヲ承
ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル

第十四條 准士官、下士官及判任文官ハ上官
ノ命ヲ承ケ教育ヲ補助シ又ハ技術若クハ

事務ニ従事ス

第十五條 武官タル職員ニハ便宜ノ時期ニ於
テ隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

第十六條 候補生ハ隊内ニ居住セシメ其ノ修
業ニ要スル兵器、被服ノ一部、圖書、器具
及消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコト
ヲ得

候補生ノ兵器及所持被服ハ其ノ所屬隊
ヨリ携行セシム

第十七條 候補生ノ願届其ノ他業務ニ關ス
ル諸件ハ隊長ノ管理ニ屬ス

第十八條 候補生ハ情願ヲ以テ退隊スルコト
ヲ得ス

第十九條 候補生左ノ各號ノ一ニ該當スルトキ

ハ之ヲ退隊セシム

一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢ニ法則ヲ犯ス者

二 品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者

三 學術ノ成績不良ニシテ卒業ノ目途ナキ者

四 傷疾疾病ニ因リ修業ニ堪ヘサル者

五 前各號ノ外豫備役將校タルニ適セスト認ム

ル者

第二十條 候補生中前條ノ規定ニ該當スル者

アルトキハ隊長其ノ事由ヲ具シ北支那方面

軍司令官ノ認可ヲ受ケ之ヲ退隊セシム

退隊セシメラレタル候補生ハ之ヲ歸隊セシム

第二十一條 隊長ハ候補生卒業ノ期ニ至リタ

ルトキハ其ノ修業成績書ヲ調製シ之ヲ

北支那方面軍司令官ニ提出シ其ノ認可

ヲ受ケ卒業者ニ卒業證書ヲ附與シ之
ヲ歸隊セシム

前項ノ場合ニ於テ隊長ハ各候補生ノ修
業成績書ヲ本人ノ所管長官ヲ經テ所
屬部隊長ニ送付スルモノトス

第三十二條 候補生ノ教育上必要アルトキハ隊
長ハ師團長又ハ飛行集團長等ニ稟

議シ其ノ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

第二十三條 隊長ハ教育及服務等ノ必要ニ

基キ細部ノ規定ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ヲ設ケタル時ハ之ヲ北支那方

面軍司令官ニ報告スルモノトス